

# 法隆寺を彩る動物たち

令和6年 法隆寺秋の特別展

秋の法隆寺

主役は

どうぶつ



光背の鳳凰



蓮池にたむけ



園宝に舞う蝶



菩薩がのる象



獅子頭  
行列の先頭



天馬と獅子



桓徳太子の愛馬 黒駒



法隆寺にくじら?  
潮吹穴

同時開催

特別展示 五重塔



2024

9/27(金) ▶ 11/24(日)

休 無休

午前9時～午後4時30分 (入場は午後4時まで)

大人500円 / 小学生250円

法隆寺大宝蔵殿



重文 蓮池図

# 令和6年 法隆寺秋の特別展 法隆寺を彩る 動物たち



法隆寺の宝物に現れる動物たちに焦点を当て、普段は脇役の彼らを主役に展示を行います。動物たちは、飛鳥時代・奈良時代の宝物や、聖徳太子の愛馬黒駒など太子関連の宝物にも登場し、平安時代以降は、仏像・絵画・荘厳具・仏具など多岐にわたり様々な活躍を見せます。

国宝四騎獅子狩文錦（展示期間 9月27日(金)～10月27日(日)）と国宝螺鈿卓の特別展示、重要文化財の光背形獅子力士毛彫・星曼茶羅・蓮池図・孔雀明王像など、動物たちの活躍を名品名宝で紹介する法隆寺ならではの展示となっております。

また、平安時代の象座や、海から遠い法隆寺に伝わる鯨図絵などは、本企画で展示がなかった初公開の宝物です。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。



鳳凰文浮彫光背



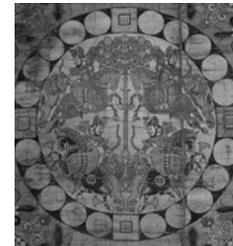
国宝 黒漆塗螺鈿卓



象座



重文 獅子頭



国宝 四騎獅子狩文錦



鯨図絵

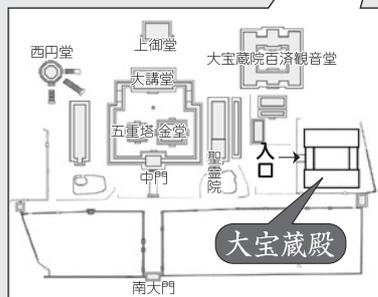
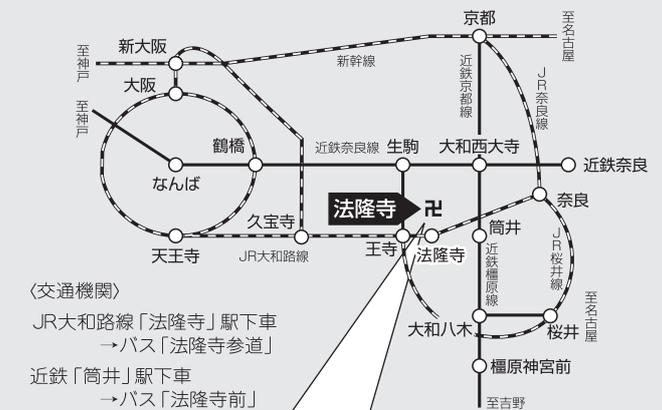


重文 聖皇曼茶羅

## 同時開催

### 特別展示 五重塔

昭和の大修理時に切取られた「心柱の下部」、大正十四年に発見された心柱下部の空洞内部の発見物、初公開の四天柱の落書模写など、普段は公開されていない五重塔関連品を展示。



## 聖徳宗総本山 法隆寺

〒636-0115  
奈良県生駒郡斑鳩町  
法隆寺山内1-1  
TEL (0745) 75-2555  
FAX (0745) 75-0102  
<https://www.horyuji.or.jp>